

1. 開会式・総会 (10/16)



15th World Congress
in TOYAMA
The Most Beautiful Bays
in the World

October 16-20, 2019

開催概要



15th World Congress
in TOYAMA
The Most Beautiful Bays
in the World
October 16-20, 2019

日時: 10月16日(水) 9:00~12:00
会場: 富山国際会議場 2F「多目的会議室201~204」
主催: 世界で最も美しい湾クラブ
言語: 英語、仏語、日本語(日英、日仏の同時通訳あり)

プログラム

開会

歓迎挨拶 富山県知事 石井 隆一

プレゼンテーション 富山県知事 石井 隆一
テーマ「富山県の環境保全活動や観光振興の取組み」

開会挨拶 世界で最も美しい湾クラブ理事長 ミッシェル・ブジョルド氏

プレゼンテーション 北西太平洋地域海行動計画(NOWPAP)調整官 イゴール・ヴォロヴィック氏

記念撮影

湾クラブ活動報告・会計報告

閉会



総会会場全景



世界で最も美しい湾クラブ役員と石井知事



世界総会会場の様子

開会式・総会



歓迎挨拶 富山県知事 石井 隆一

[挨拶要旨]

富山湾が「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟して5周年となる節目の年に、過去最多となる33湾128名の方々にご参加いただき、日本初の「『世界で最も美しい湾クラブ』世界総会」を開催できますことは大変名誉なことです。

総会では、世界的に気候変動が進行する中で、「未来への展望～沿岸域の持続可能な発展のための環境保全～」を開催テーマとし、新たに「ワールドカフェ」を取り入れ、湾クラブの今後20年のビジョンをはじめ10のテーマについて議論していただけると伺っています。こうした議論を踏まえた成果の骨子を、ぜひ「富山宣言」として採択し、世界に発信していただきたいと考えています。ホスト湾として5日間の滞在が楽しく有意義なものとなり、また、いつまでも思い出に残る世界総会となるよう、精一杯努力させていただきます。



石井知事による歓迎挨拶

プレゼンテーション 富山県知事 石井 隆一

「富山県の環境保全活動や観光振興の取組み」をテーマに、県単位で全国初のレジ袋の無料配布の廃止をはじめ全国に先駆けた各般の先進的な環境施策を進めてきた環境先端県としての富山県の取組みを、富山湾の魅力を活かした観光振興の取組みと併せて、世界に発信しました。



石井知事によるプレゼンテーション



プレゼンテーションに聴き入る参加者

開会挨拶 世界で最も美しい湾クラブ理事長 ミッシェル・ブジョルド氏

[挨拶要旨]

私たちは、世界で最も美しい湾クラブの歴史に新しい1ページを開くという誇りを持って、美しい富山に集いました。温かい歓迎、ありがとうございます。

中部山岳国立公園とターコイズブルーの日本海の間にある富山湾は、まぎれもなく世界唯一の宝石です。

この美しい富山で、気候変動がもたらす問題を共に考え、世界の子どものためにより明るい未来を創り上げていきましょう。たくさんの意見交換、経験交換を通して、より良い未来のためのアイデアを皆様と共に考えていきたいと思えます。

最後に、石井知事、そして開催スタッフが、この会議の準備に費やしたすべての努力に改めて感謝申し上げます。



ブジョルド理事長による開会挨拶

プレゼンテーション 北西太平洋地域海行動計画(NOWPAP)調整官 イゴール・ヴォロヴィック氏

イゴール・ヴォロヴィックNOWPAP調整官からNOWPAPや北東アジア地域の自治体と連携した国際環境協力の取組みの紹介がありました。



ヴォロヴィックNOWPAP調整官



富山県を拠点とした活動の紹介

展示概要



総会会場では加盟湾や富山県等の22の団体が、それぞれの取組みを紹介するパネル展示を行いました。コーヒープレイク時には、総会参加者が興味深く展示を見る姿が多く見られました。

No.	コーナータイトル パネルタイトル	コーナー概要・パネル概要	出展団体
1	国内加盟湾の紹介コーナー	ポスター・パンフレット等の展示により、国内加盟湾を紹介。	湾クラブ国内加盟湾
2	世界の加盟湾紹介コーナー	パンフレット等の展示により、世界の加盟湾を紹介。	湾クラブ国外の加盟湾
3	富山湾と沿岸7市2町紹介コーナー	富山湾の魅力紹介パネル・パンフレット等の展示により、富山湾と沿岸各市町の多彩な魅力を紹介。	富山湾と沿岸7市2町
4	美しい富山湾クラブ紹介コーナー	美しい富山湾クラブの設立、富山湾の課題と対応、富山湾ウェブの活動を紹介します。	美しい富山湾クラブ
5	富山県の環境保全の取組み	富山県の豊かな水と緑に恵まれたすばらしい環境とその保全の取組みを紹介。	富山県環境政策課
6	環日本海環境協力センター(NPEC)の取組み	(公財)環日本海環境協力センター(NPEC)が、富山県の支援を受け、日本海、黄海の海洋環境を保全するために取り組んでいる国際的な活動を紹介。	富山県環境政策課 (公財)環日本海環境協力センター
7	NPECの海洋ごみ対策	国際的に注目されている海洋ごみについて、NPECが環日本海地域で取り組んでいる活動を紹介。	富山県環境政策課 (公財)環日本海環境協力センター
8	NOWPAPの推進	国連環境計画(UNEP)が日中韓露の政府と連携して取り組んでいる「北西太平洋地域海行動計画(NOWPAP)」の地域活動センターであるNPECの衛星を活用した海洋環境モニタリング等の先進的な活動を紹介。	富山県環境政策課 (公財)環日本海環境協力センター
9	SDGs未来都市	富山県のSDGsプロジェクト「環日本海地域をリードする『環境・エネルギー先端県とやま』」の取組みを紹介。	富山県企画調整室(地方創生担当)
10	食品ロス削減の取組み	富山県における食品ロス削減に向けた取組み内容などを紹介。	富山県農産食品課
11	富山マラソン	台湾の菊島澎湖跨海マラソンと友好提携を締結している、「山・海・まち~美しい富山湾をはしろう」をキャッチコピーとする富山マラソンを紹介。	富山県スポーツ振興課
12	万葉集と富山県	新元号の典拠となった万葉集と、その実質的編纂者といわれる大伴家持の歌や越中万葉の素晴らしさ、世界のすぐれた詩人の業績を顕彰する大伴家持文学賞を紹介。	富山県文化振興課(高志の国文学館)
13	富山湾の深海生物、富山湾のサステナブルな漁業	リュウグウノツカイなど希少な深海魚の出現状況と富山湾の特性との関連性を紹介するとともに、湾内に生息する深海生物の生態や水産利用について紹介し、リュウグウノツカイの剥製、深海映像の展示とあわせて「神秘の海」富山湾の魅力を発信する。水産資源の持続性や環境に配慮した富山湾のサステナブルな漁業について紹介。	富山県水産漁港課
14	富山県推奨とやまブランド	「富山県推奨とやまブランド」に認定された15品目により、富山県の優れた農林水産物、加工食品、工芸品、工業製品を紹介。	富山県地域振興・中山間対策室 地域振興課
15	越中富山 技のこわけ 越中富山 幸のこわけ	富山の食のおみやげブランド「越中富山 幸のこわけ」、富山の技術・素材を集結したモノのブランド「越中富山 技のこわけ」のブランド概要と商品を通し、富山県の食文化・ものづくりを紹介。	富山県商工企画課 デザイン・クリエイティブ産業振興班
16	輸出重点3品目	富山県のコメ・コメ加工品、日本酒、水産物・水産物加工品を紹介。	富山県農林水産企画課
17	富山湾海洋深層水	富山湾の300メートル以深から採取される富山湾海洋深層水の幅広い実用化に向けた取組みを紹介。	富山県商工企画課 デザイン・クリエイティブ産業振興班
18	富山きときと空港	富山きときと空港の国内・国際航空ネットワークを紹介。	富山県総合交通政策室
19	黒部ルート的一般開放及び旅行商品化	2024年に一般開放される黒部ルートを紹介。	富山県観光戦略課 立山黒部世界ブランド化推進班
20	立山砂防	世界に誇れる防災遺産であり、世界遺産登録を目指している立山砂防の顕著な普遍的価値を紹介。	富山県企画調整室(世界遺産担当)
21	宮大工の鑿一丁から生まれた木彫刻美術館・井波	日本遺産に認定されている「木彫刻のまち・井波」の歴史的魅力を紹介。	富山県経営支援課
22	MAPKA	紙とプラスチックを混合した環境にやさしい新素材「MAPKA(マップカ)」とそれを用いた製品を紹介。	中越エコプロダクツ(株)

展示概要



15th World Congress
in TOYAMA
The Most Beautiful Bays
in the World
October 16-20, 2019

リュウグウノツカイの展示 富山国際会議場 2階ホワイトエ

平成31年4月13日に入善町の海岸に打ち上げられた「リュウグウノツカイ」の剥製を、紹介パネルと共に展示しました。大きさは富山湾で確認されたなかで最大の4.41mで、気候変動による海洋への影響の象徴として、総会参加者に大きなインパクトを与えました。



会場フロアで参加者を出迎えたリュウグウノツカイの剥製



大きさに驚く参加者



思わぬ記念撮影スポットに

その他展示 富山国際会議場 2階ホワイトエ、205会議室



富山湾と美しい富山湾クラブの紹介



世界の加盟湾の紹介



真剣にパネルを見る参加者



資料を手取る参加者

環境への配慮



15th World Congress
in TOYAMA
The Most Beautiful Bays
in the World
October 16-20, 2019

総会では、プラごみゼロを目指した環境保全型の運営を心掛けました。会場では、ペットボトル水の提供を取り止め、参加者にはごみ分別ルールパネルで分別回収の協力をお願いしました。また、ランチやコーヒープレイク時には、県内企業が開発した環境にやさしい非プラスチック(新素材「MAPKA」)のカップやストローを提供し、さらに昼食・夕食交流会においても、3015運動(開始後30分間と終了前15分間は自席で料理を楽しんでもらうこと)をアナウンスし、富山の食ロスゼロ運動への協力を呼びかけました。



昼食・夕食交流会のテーブルには3015運動を紹介するポップを設置



セルロースファイバーを主原料とした環境にやさしい新素材「MAPKA」



ウォーターサーバーの設置およびパネルでのごみ分別の呼びかけ